

●参考資料

日本銀行金融研究所編『新しい日本銀行』有斐閣

日本銀行 HP (http://www.boj.or.jp)

黒田晁生『入門金融・第4版』東洋経済新報社

植田和男『ゼロ金利との闘い』日本経済新聞社

●ワークシート

役割 アクティビティ1 各チームが中央銀行政策委員会メンバーとなる。

アクティビティ2 中央銀行役 先生
一般銀行役 4人

用意するもの 模造紙幣 額面10万円の国債のコピー

・やり方

アクティビティ1

あなたはX国の中央銀行政策委員会メンバーです。

X国では、景気が思わしくなく物価も下落しています。しかし、政府の財政政策も国債の発行による政府の借金が重なり始めて、これ以上のご入れには限度があり、金融の面から景気回復の手段を期待されています。そのための方法を、政策委員会のメンバーが決定しなければなりません。与えられたデータは次のようなものでした。(データは略、1995～2002年ぐらいのものを用意するとよい)

- ①名目および実質国内総生産(実質成長率)の推移のデータ
- ②消費者物価指数、および企業物価指数の変化
- ③完全失業率の推移
- ④株式価格の推移
- ⑤日銀短観の推移

これらをもとに、中央銀行として1とるべき政策と2その理由を考えてください。

とることができる政策は、三つ。一つは、中央銀行が一般銀行に貸し出す金利である公定歩合を上下させること。二つ目は、一般銀行が中央銀行にもつ準備預金の比率を上下させること。三つ目は、一般銀行がもっている国債や証券などの債券を市場で売買することです。それぞれの政策には、効き方の強弱、経済全体への影響など様々な作用や副作用があります。それらを考えながら、どの政策をどうするか、みんなで相談してください。多数決で決めてもかまいません。

1 とる政策

2 その理由

実際に、日本銀行がとった政策はどんなものだったのか、また、金融政策の変化とはどのようなものだったのか講義を聴いた上でまとめなさい。

3 この時の政策

4 この間の変化

アクティビティ2

現在の日本銀行が金融調節の操作目標としている、コール市場での動きを実際に教室で再現してみよう。まず、コール市場とは何かをまとめておこう。

5

○以下のロールプレイによるシミュレーションでは、一般銀行がそれぞれ100万円の日銀当座預金と、10万円、20万円、30万円、40万円の現金通貨および相当額の国債があったとして計算しなさい。なお、日銀当座預金とは、一般銀行が日本銀行に預けている預金のことで、ここを通して必要なお金が銀行と日銀の間を出入りします。

[準備] コール市場の役割、決済するためのお金が足りない時
市中にいくらのお金があるかを計算してみよう。

6

一般銀行どうして明日必要なお金を融通しあう市場で、ある銀行がどうしても明日必要な資金が不足している場合どうしますか?そのときの金利はどうなるとおもいますか?

7 どうする?

金利は?

[ケース] これ以上の物価の下落を防止したいと考える時

日本銀行政策委員会は、コール市場の金利が低くなるように誘導すべきとしました。このような時は、一般的には金利はどうすれば低くなりますか?需要と供給で考えてください。

8

次の手順で、お金の動きがどうなるかを見てみよう。

①一般銀行がもっている国債を日本銀行が買い取ると宣言する。

②日本銀行は、それぞれの銀行と交渉して買取価格を設定する。

③交渉が成立したら、日本銀行役は買い取った国債の見返りに一般銀行の日銀当座預金の残高を同額増加させる。

この時、一般銀行のお金は全体でいくらかを集計して、最初の額と比較しなさい。そのときのコール市場の金利はどうなるかも推定しなさい。

9 一般銀行 増えた・同じ・減った?

10 コール市場の金利は? 上がる・同じ・下がる?

このようになった時、市場全体の金利はどうなり、また、一般銀行はどう行動すると予想されるかを推定して、その結果、景気がどうなるかを予想しなさい。

11 市場全体の金利は? 上がる・同じ・下がる?

12 一般企業の行動は?

13 景気はどうなるか?

これはなんという政策ですか、下に書きなさい。

14

[考察] もし市場金利が下がったら、私たちの暮らしや生活にどんな影響が出るかを考えなさい。逆に、市場金利が上がったらどうなるかも同じように考えなさい。

15